

---

# 洛南高等学校附属中学校合格

---

高橋 健 くん

(所属 JR京都駅前教室)

テ ー マ おすすめの受験勉強法

洛南高等学校附属中学校合格

愛光中学校合格

洛星中学校合格

東山中学校合格

## 「合格への勉強法」

この受験を終えて、自分の今までの勉強方法をまとめた。

国語はとても苦手だったので、毎朝登校前に、宿題の長文を1つ解くようにした。そして解説のある問題は必ずすべて目を通し、解き方のコツをつかむようにした。また、偏差値が50に届かなかった頃は、長文を音読して、長文を楽しむことを心掛け、安定してからは、速く正確に読むことを重視した。漢字は例えば「楽観」は「楽しく観る」のように、意味を考えながら、記憶に残すように心掛け、覚えた。

算数は、Hクラスの時はテーマ、B問題を3回やっていた。2回では思うように復習テストの点数は取れなかったのが、3回すると、しっかりできるようになるのが不思議だった。この頃から登校前に計算をする習慣をつけた。Sクラスになり、テーマ、B問題、C問題すべてやるようにした。Hクラスの時基礎ができたのかSクラスでは、1回で理解できるようになった。Vクラスには行けなかったが、洛南・洛星コースの1組でベストをとれることも多く、得意科目と強く思えるようになった。

理科は、なかなか偏差値50に届かず、5年の1月に全て復習することから始めた。サイエンスの要点のまとめ、レベル1と2を全て母と口で確認してもらおうと、楽しく、時間もかけずに復習できた。偏差値は58まで上がったが、少しずつ落ち、6年の冬には足を引っ張った。お正月は今までの全てを復習し入試に備えた。

社会は、歴史は好きだったが、地理と公民はあまり興味を持ってなくて頭に入りにくかったが、これも3回やればベストには入れることも多くなった。

皆さんも、自分にあった勉強法で合格をつかんでほしいと思う。